

「ともみらい」号、飛驒牛の未来を

動物科学科 牛の移動日：R7.2.27

【ともみ系】

主に岐阜県内の農業高校で飼育され、「岐阜県第7の系統雌牛」として認定されている。平成20年に造成方針が考えられ、岐阜県内の農業高校・農業大学校だけではなく、岐阜県内畜産農家にも普及、繁殖雌牛の改良が進められている。雌牛の名前を「とも〇〇〇号」とし、系統牛であることをわかるようにしている。本校で生まれた「ともみ系」産子が畜産農家で繁殖素牛となるのは4頭目。

今後、「ともみらい号」はぎふ地域和牛改良組合の組合長である横田篤司さんが飼育する。



図1 ともみらい号と生徒、繁殖農家の横田さんとともに



図2 本校での最後のブラッシング

【ともみらい号の血統】

花清 570 の 8 — 安俊晴 — 花福桜 — 光平福 — 護熙王 — 糸福（岐阜）

6代が岐阜県有種雄牛となる。祖母「ともめぐみ」号（H29 宮城全共のリザーブ）が飛驒高山高校から本校に譲渡された。本校で母「ともみなも」号（R4 鹿児島全共のリザーブ）が生まれ、「ともみらい」号は2産目の産子となる。

【これまでのともみ系の主な成績】

年	大会名	名号	成績	飼育校
H29	宮城全共 復興特別出品区	ともみさと号	最優秀賞	飛驒高山高校
R4	鹿児島全共 特別区	とももあおば号	6席	飛驒高山高校
R4	岐阜県畜産共進会	ともみこと号	名誉賞	大垣養老高校
R5	岐阜県畜産共進会 経産牛の部	ともつかさ号	優等賞4席	大垣養老高校

※ R9 北海道全共特別区は「ともみ系」産子の出品が決まっており、R14 岐阜全共の活躍に期待!!